

千葉市の水辺の景観

千葉市の代表的な水辺の景観を「谷津・上流域」「田園・中流域」「都市・下流域」「都市・海域」の4つの区域ごとに紹介します。



谷津・上流域：大草谷津田いきものの里



田園・中流域：こてはし台調整池



都市・下流域：花見川千本桜緑地



都市・海域：検見川の浜

水環境保全計画～豊かな水環境を創り出すために～

- ・千葉市では「水環境保全計画」を策定し、「いろいろな水辺の生きものの保全」に取り組んでいます。
- ・みんなの力で水環境がよくなり、貴重な生き物たちをはじめ沢山の生きものがすめる水辺になるとよいですね。

お問合せ

発行：千葉市環境局環境保全部環境保全課 Tel.043 (245) 5187
〒 260-0026 千葉市中央区千葉港1番1号

編集：株式会社セルコ

オニヤンマのヤゴ



スジエビ



ホトケドジョウ



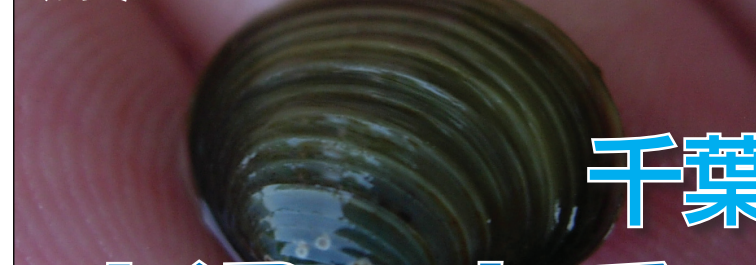
ギンブナ



モツゴ



マシジミ



タモロコ



千葉市 水辺の貴重な生き物たち

ミナミメダカ



オギ



ブユ類（幼虫）



ヒメガマ



谷津・上流域



魚類等：スナヤツメ、モツゴ、メダカ、オイカワ、トウヨシノボリ、シマドジョウ、ホトケドジョウ
ウナギ、ナマズ、タモロコ、ウグイ

底生生物：コシダカヒメモノアラガイ、ハグロトンボ、コヤマトンボ、コオイムシ、マシジミ、テナガエビ、サトキハダヒラタカゲロウ、ハグロトンボ、スジエビ、ギンヤンマ、オオアオイトトンボ、ヤマサナエ

水生植物：エビモ、ミクリ、ヤナギモ
ヨシ、オギ、マコモ、ヒメガマ、クサヨシ

千葉市の水域区分

千葉市の水辺を環境の違いなどで「谷津・上流域」「田園・中流域」「都市・下流域」「都市・海域」の4つの区域に分けました。
それぞれの区域について、現在生息している重要種と環境が整えば生息が可能な種を紹介します。



4つの区域の概要

谷津・上流域：

田園・中流域：

都市・下流域：

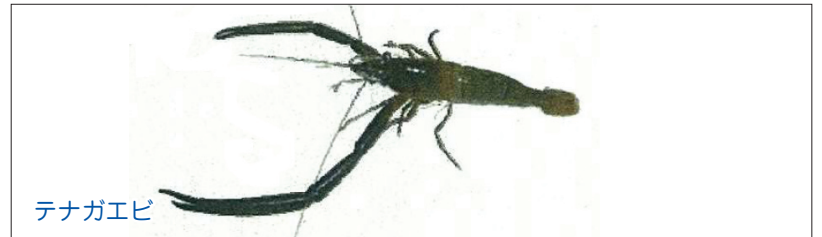
都市・海域：

種名の表記で青字は重要種※、緑字は環境が整えば生息可能な種を示します。

※重要種

環境省や千葉市のレッドリスト等に記載され、千葉市の保護上重要な野生生物のことをいいます。

田園・中流域

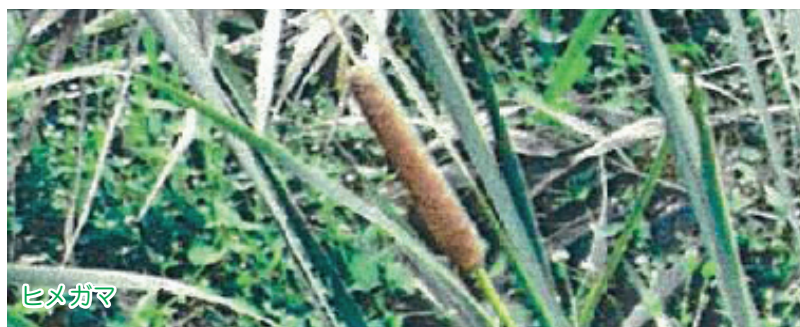


魚類等：モツゴ、トウヨシノボリ、ヌマチチブ、スナヤツメ、オイカワ、メダカ
ウナギ、ナマズ、タモロコ、ウグイ

底生生物：テナガエビ、スジエビ、コシアキトンボ、コオイムシ、コシダカヒメモノアラガイ、ハグロトンボ、ショウジョウトンボ、オオカワトンボ、ギンヤンマ、キイロサナエ、コヤマトンボ

水生植物：カワヂシャ、ミクリ、オニグルミ、タコノアシ、フサモ、ヤナギモ、エビモ
ヨシ、オギ、マコモ、ヒメガマ

都市・下流域



魚類等：ビリンゴ

底生生物：シラタエビ、テナガエビ、ホソウミニナ、スジエビ
クロベンケイガニ、モクズガニ

水生植物：フサモ、ミソハギ、ミクリ
ヨシ、マコモ、ヒメガマ

都市・海域



魚類等：クロダイ、シロギス、イシガレイ、クサフグ、コトヒキ、ボラ、シマイサキ、ハゼ

底生生物：タテジマフジツボ、エビシャコ、チロリ、ゴカイ、アサリ、ホトトギスガイ、アラムシロガイ